

学年	ページ	行	変更 事項	変 更 内 容	備 考
6年	8-11	本文	変更	4ページを一つの小単元として構成した。資料記号を通しにしたため、10、11ページの資料ア、イは資料セ、ソとした。	単元の構造を明確にするため 単元内の資料の構成を明確にするため
	14	図	変更	資料イ「日本国憲法の三つの原則」の図を文章で記載した。	理解のしやすさ
	18	図	削除 変更	資料イ「国民主権の例」の図を簡略化して説明した。	理解のしやすさ
	20	絵	削除 変更	資料ア「日本国憲法に定められている国民の権利と義務」の絵を削除し、国民の権利と義務に分けて、文章で記載した。	理解のしやすさ
	25	図	変更	資料エ「法律ができるまで」の図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	26	資料	変更	資料ウ「国の予算」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
		図	変更	資料エ「内閣と国の主な機関」の図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	28	図	変更	資料イ「裁判所のしくみ」の図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	29	図	変更	資料オ「三権分立のしくみ・国民と政治のつながり」の図を簡略化して説明した。	理解のしやすさ
	30	本文	変更	「租税教室の先生の話」の一部を次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>例えば、みなさんの教科書が無償で配られるのは、税金が使われているためです。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足
		図	変更	資料イ「消費税のしくみ」の図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	31	図	変更	資料オ「税金の集められ方・使われ方」の図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	32-33	図	変更	「ひろとのタブレット」の図を「三権分立のしくみ」として簡略化して点図化した（29ページ資料オ「三権分立のしくみ・国民と政治のつながり」を再掲）。33ページの三番目の活動の内容を、次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>三権分立の図とキーワードを使って、それぞれの機関のはたらきを説明しよう。</p> </div> <p>キーワードとして、次の語句を記載した。 衆議院・参議院、府・省・庁、三審制、最高、高等、地方、簡易、家庭</p>	理解のしやすさ 触覚による把握
	35	資料	変更	資料オ「生まれた子どもの数と、人口に占める65才以上の高齢者の割合」のグラフを、棒グラフと折れ線グラフに分けて点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
36	地図	削除 変更	資料ア「静岡県浜松市」の日本地図を削除し、静岡県とその周辺を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足	

	39	資料	変更	資料カ「『子育て支援ひろば』の施設の数」の図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	40	図	変更	資料ア「『子育て支援ひろば』ができるまで」の図を点図化し、文章で記載した。	理解のしやすさ (点図は読み取りと理解が難しいため、参考程度とする。)
	41	図	変更	資料エ「市(区町村)の政治と住民のつながり」の図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
		図	変更	資料オ「浜松市の予算」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
	44	地図	変更	資料ア「都道府県別の人口の増減」の地図を削除し、凡例ごとに都道府県を記載した。	理解のしやすさ
6年	46	資料	削除追加	「ミゲルさんのノート」にある「生まれた子どもの数と、人口に占める65歳以上の高齢者の割合」のグラフ(原典教科書35ページ資料オの再掲)は削除し、前掲のグラフを確認するように指示する文を追加した。	指導者による補足
	47	写真	削除追加	「人々の暮らしの願いを実現する取り組みについて、ふり返ろう。」の写真を削除し、該当する写真(38ページ資料ウ、42ページ資料ア、45ページ資料エ)の資料名を記載した。	理解のしやすさ
	47	本文	変更	「安心して子育てができるようにする取り組みが、・・・」という文と、「人々の願いが実現するまでの流れを図にまとめよう」という活動の項目の記載順を入れ替えた。	理解のしやすさ
	47	図	変更	人々の願いが実現するまでの流れの図を点図化した。活動の内容を次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>4. 人々の願いが実現するまでの流れをまとめよう。</p> <p>ア. 住民</p> <p>(ア) ()で要望を市役所に伝える。</p> <p>(イ) ()で市議会議員を選ぶ。</p> <p>イ. 市役所</p> <p>子育て支援の計画を立てる、予算案をつくる。</p> <p>市の審議会や協議会と審議・意見交換を行う。</p> <p>国・県に申請を出し、補助金を受ける。</p> <p>子育てに関する国の法律や市の条例を(ウ) ()とする。</p> <p>市議会に(エ) ()を提出し、市議会で(オ) ()される。</p> <p>計画を決定し、実施する。</p> </div>	理解のしやすさ 40ページ資料ア「『子育て支援ひろば』ができるまで」等の説明を参考にする。 (点図は読み取りと理解が難しいため、参考程度とする。)
	49	資料	変更	資料エ「衆議院議員選挙の投票率」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ 指導者による補足
	50	地図	削除変更	資料イ「東日本大震災での各地の主な震度」の図を削除し、震度ごとに市区を記載した。	理解のしやすさ 指導者による補足
	52	地図	削除変更	資料ウ「岩手県釜石市」の日本地図を削除し、岩手県とその周辺を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足

	53	図	変更	資料オ「被災した地域を支援する政治のしくみ」の図を点図化し、文章で記載した。	理解のしやすさ (点図は読み取りと理解が難しいため、参考程度とする。)
	55	図	変更	資料オ「復興に向けた市の計画ができるまで」の図を点図化し、文章で記載した。	理解のしやすさ (点図は読み取りと理解が難しいため、参考程度とする。)
	58	地図	削除 変更	資料ウ「北海道札幌市」の日本地図を削除し、北海道(北方四島のぞく)のみ点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足
		資料	変更	資料エ「世界の都市の降雪量と人口の比較」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
	61	資料	変更	資料オ「除雪の費用のうち国費の割合」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
		図	変更	資料カ「除雪や排雪が実施されるまで」の図を点図化し、文章で記載した。	理解のしやすさ (点図は読み取りと理解が難しいため、参考程度とする。)
	63	資料	変更	資料エ「『さっぽろ雪まつり』の来場者数」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
		図	変更	資料カ「『さっぽろ雪まつり』を支える政治のしくみ」の図を点図化し、文章で記載した。	理解のしやすさ (点図は読み取りと理解が難しいため、参考程度とする。)
	64	地図	変更	資料イ「川崎市、いわき市、葛飾区の位置」の地図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	70-71	絵 写真 資料	削除 変更	資料ア～ウ、資料カ～セの絵・写真を削除した。資料エ「選挙権の移り変わり」を資料アとし、資料オ「選挙権の拡大(人口に対する割合)」を資料イとしてグラフを数表化した。	理解のしやすさ
	72	資料	変更	学びのてびきの各項目に番号・記号を付け、次のように内容を変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 1. インターネットで →インターネットなどから 3. 博物館を活用して調べよう ア. 展示物や解説、動画などを見る。 →展示物の説明や解説、動画の音声などをきく。 </div>	理解のしやすさ
		資料 写真	変更	写真を削除し、吹き出しの内容を次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 展示を見ただけでは →展示だけでは </div>	理解のしやすさ
6年	73	資料	削除	「アイヌの人たちについて」のページを示す資料を削除した。	理解のしやすさ 指導者による補足 (21 ページで学習したこと)

		資料	変更	<p>学びのてびきの内容を次のように変更した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>歴史年表を活用する</p> <p>横軸を見よう →年代の表し方</p> <p>縦軸を見よう →年表の読み方</p> </div>	理解のしやすさ
		絵	削除	資料ウ「想像図の例」、エ「風刺画の例」を削除した。	<p>理解のしやすさ</p> <p>指導者による補足</p> <p>(それぞれの画像資料を学習する際に補足)</p>
		資料	削除	<p>年表を修正する。学びのてびき「歴史年表を活用する」から次の文を削除した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>次のページの歴史年表は、1800年までは100年単位で、それ以降は、時間の単位をよりくわしくつくられています。</p> </div>	理解のしやすさ
		資料	削除	本文右側の略年表は削除した(他ページも同様)。巻末に、該当する時代の年表を付けた。	理解のしやすさ
74-75		資料	変更	<p>歴史年表は「1. 世紀と時代」「2. 日本の年表」に分けた。中国の王朝名は「1. 世紀と時代」に記載した。「主なできごと」の項目についている記号はそれぞれ「政治」「文化」「外国」「人々」の項目名に変更した。人物と写真で掲載されている文化財も同様の形式で記載した。「世界の主なできごと」は見開きで右ページに記載した。</p>	理解のしやすさ
76	図	削除追加		<p>イラストマップを削除し、描かれた歴史上のできごとや人物、建築物などその場所(地名等)を次のように文章化して追加した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. 陸上にえがかれているもの</p> <p>ア. 伊能忠敬の測量調査(北海道など全国を測量しました)</p> <p>イ. アイヌの人たちが作った織物(北海道)</p> <p>ウ. 五稜郭(北海道)</p> <p>エ. 三内丸山遺跡(青森県)</p> <p>オ. 土偶(遮光器土偶。青森県亀ヶ岡遺跡出土)</p> <p>カ. 中尊寺金色堂(岩手県)</p> <p>キ. 野口英世像(福島県)</p> <p>ク. 松尾芭蕉の俳句をつくる旅(東北地方や北陸地方を旅しました)</p> <p>ケ. 日光東照宮(栃木県)</p> <p>コ. 富岡製糸場(群馬県)</p> <p>サ. 歌舞伎(東京都)</p> <p>シ. 東京タワー(東京都)</p> <p>ス. 国立競技場(東京都)</p> <p>セ. 鉄道の開通(東京都～神奈川県)</p> <p>ソ. 鎌倉の切通し(神奈川県)</p> <p>タ. 縄文土器(火焰型土器。新潟県笹山遺跡出土)</p> <p>チ. 加賀藩の大名行列(石川県～東京都)</p> </div>	<p>理解のしやすさ</p> <p>指導者による補足</p> <p>(それぞれのできごと等の場所の確認)</p>

				<p>ツ. 登呂遺跡 (静岡県)</p> <p>テ. 東海道新幹線 (東京都～大阪府)</p> <p>ト. 長篠の戦 (愛知県)</p> <p>ナ. 安土城 (滋賀県)</p> <p>ニ. けまり (京都府)</p> <p>ヌ. 十二単 (平安京の貴族の服装。京都府)</p> <p>ネ. 金閣 (京都府)</p> <p>ノ. 銀閣 (京都府)</p> <p>ハ. 大仙 (仁徳陵) 古墳 (大阪府)</p> <p>ヒ. 唐古・鍵遺跡 (奈良県)</p> <p>フ. 法隆寺 (奈良県)</p> <p>ヘ. 東大寺の大仏 (奈良県)</p> <p>ホ. 厳島神社 (広島県)</p> <p>マ. 原爆ドーム (広島県)</p> <p>ミ. 壇ノ浦の戦い (山口県)</p> <p>ム. 人形浄瑠璃 (徳島県)</p> <p>メ. 銅たく (香川県)</p> <p>モ. 坂本龍馬像 (高知県)</p> <p>ヤ. 元との戦い (福岡県)</p> <p>ユ. 吉野ヶ里遺跡 (佐賀県)</p> <p>ヨ. オランダ船 (出島での貿易。長崎県)</p> <p>ラ. 西郷隆盛像 (鹿児島県)</p> <p>リ. 鉄砲 (鹿児島県)</p> <p>ル. 江戸へ向かう琉球の使節 (沖縄県)</p> <p>レ. 首里城 (沖縄県)</p> <p>2. 海上・海外にえがかれているもの</p> <p>ア. 北前船 (日本海側)</p> <p>イ. 黒船 (ペリー艦隊。太平洋伊豆半島沖)</p> <p>ウ. ノルマントン号事件 (太平洋紀伊半島沖)</p> <p>エ. 遣唐使船 (東シナ海)</p> <p>オ. 朝鮮通信使 (朝鮮半島～東京都)</p>	
	76	地図	削除	「イラストマップのおよその範囲」の地図と説明を削除した。	理解のしやすさ
	77	写真	削除 変更	<p>写真を削除し、資料ウと資料エの写真のタイトルを次のように変更した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ウ. 地震が発生した直後の熊本城</p> <p>エ. 進む熊本城の復旧工事 (2021年4月)</p> </div>	理解のしやすさ
		資料	削除	「北前船→161 ページも見てみよう」の項目を削除した。	理解のしやすさ
	78-81	本文	変更	原点教科書 78、79 ページの小単元名を「大昔の暮らしをさぐる 1」に変更し、原点教科書 80、81 ページの小単元名を「大昔の暮らしをさぐる 2」として追加した。	単元の構造を明確にするため
6年	78	写真	削除 追加	<p>資料ウ「矢じり」の写真を削除し、次の説明を追加した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>弓矢の先として使われた石器です。</p> </div>	指導者による補足 (出土品の形や大きさ)

		図	変更	資料オ「人々の食べ物（縄文時代）」の図を表で示した。	理解のしやすさ
79	絵	削除 追加		<p>「狩りや漁をしていたころの様子（想像図）」の絵を削除し、資料カとして次のような文章化して追加した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. 集落の様子</p> <p>ア. 20棟ほどの竪穴住居がある。</p> <p>イ. 10棟ほどの倉庫のような建物がある。</p> <p>ウ. 大型の竪穴建物と、物見やぐらのような大型の掘立柱建物が、集落の中央に1棟ずつある。</p> <p>エ. 集落の周りには森や海が広がっている。</p> <p>オ. 想像図では、森の木々も色づき、落ち葉も散っている。</p> <p>2. 人々の様子</p> <p>ア. 狩りの獲物（シカやウサギなど）を担いでいる人。</p> <p>イ. 漁でとった魚を入れたかごを背中に背負っている人。</p> <p>ウ. 船で海に出て、漁をしている人。</p> <p>エ. 木の枝を棒でつついて、木の実を落としている人。</p> <p>オ. 魚をさばいて干している人。</p> <p>カ. 木の実などの食べ物を干したり、土器でにたりしている人。</p> <p>キ. 弓矢ややりなどの狩りの道具をつくっている人。</p> <p>ク. 太い丸太を加工して丸木船をつくっている人。</p> <p>ケ. 布を織ったり、衣服をぬったりしている人。</p> <p>コ. わらのような植物でかごやござをつくっている人。</p> <p>サ. 土器の形をつくったり、土器を焼いたりしている人。</p> <p>シ. 新しい竪穴住居をつくっている人。</p> <p>ス. 生活ごみを集落のはずれに捨てている人。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (人々や集落の様子をより詳細に伝える)
79	資料	変更		<p>学びのてびきの内容を次のように変更した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学びのてびき 縄文時代の暮らしを想像図から読み取る (カ.)</p> <p>・・・</p> <p>3. 比べよう</p> <p>ア. ○○ページの想像図と比べてみよう。人々の暮らしの様子は、どのようにちがうだろう。</p> </div>	理解のしやすさ

6年	80-81	絵	削除追加	<p>「米づくりが広まったところの様子（想像図）」の絵を削除し、資料アとして次のように文章化して追加した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. むらの様子</p> <p>ア. 20棟ほどの竪穴住居がある。</p> <p>イ. 10棟ほどの高床倉庫がある。</p> <p>ウ. 水路でへだてられた集落の外側に、水田が広がっている。</p> <p>エ. 道具づくりをしている人たちの集まっている場所がある。</p> <p>オ. 高さのある楼閣のような建物と、いくつかの大型高床倉庫が集まっている場所がある。</p> <p>2. 人々の様子</p> <p>ア. 狩りの獲物（鳥やウサギなど）をかついでいる人。</p> <p>イ. 漁でとった魚を入れたざるを持っている人。</p> <p>ウ. 木の枝を棒でつついて、木の実を落としている人。</p> <p>エ. イモのような食料を干したり、土器でにたりしている人。</p> <p>オ. 土器の形を作ったり、土器を焼いたりしている人。</p> <p>カ. 布を織っている人。</p> <p>キ. 水田で稲刈りをしている人。</p> <p>ク. 刈った稲を船に乗せて運んでいる人。</p> <p>ケ. 稲を乾燥させたり、脱穀したりしている人。</p> <p>コ. 脱穀した米を土器に入れ、高床倉庫に納めている人。</p> <p>サ. 土を耕して新しい水田を作っている人。</p> <p>シ. 木を加工して、くわやすきなどの農具や、木の器などを作っている人。</p> <p>ス. 銅たくや、青銅器の武器を作っている人。</p> <p>セ. 楼閣の近くで、武器を持って戦うような舞を舞っている人。</p> <p>ソ. 井戸からくんだ水をかめに移し、運んでいる人。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (人々や集落の様子をより詳細に伝える)
	81	本文	変更	「前のページの想像図とも比べながら」という記述を変更し、該当する想像図のページ数を記載した。	理解のしやすさ
	82	本文	変更	「2枚の想像図」の記述を変更し、該当する想像図のページ数を記載した。	理解のしやすさ
	84	絵	削除変更	<p>資料ア「米づくりの様子（想像図）」の絵を削除し、説明を次のように変更した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今から約1800年前の登呂（静岡県）のむらの様子です。春から夏にかけての様子をえがいています。</p> </div>	理解のしやすさ
	85	地図	変更	資料イ「米づくりが伝わった経路」の地図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
		図	変更	資料カ「人々の食べ物（弥生時代）」の図を表で示した。	理解のしやすさ

6年	85	写真	削除 変更	資料キ「米づくりが広まったころの食事（復元）」の写真を削除し、次のように説明を変更した。 写真には、赤米、だいこん、わかめ、大豆、あゆ、あさり、酒などが写っています。赤米は、白い米が中心になる以前に食べられていました。	理解のしやすさ 指導者による補足 (食事の盛り付けの様子)
	86	地図	変更	資料ウ「吉野ケ里遺跡・纏向遺跡」の地図を点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	87	写真	削除 変更	資料カ「銅たく」の写真を削除し、説明を次のように変更した。 祭りのときにかざったり鳴らしたりして使われたと考えられています。青銅からつくられています。この銅たくの胴体部分には、〇〇ページのキ.の資料のような、いくつかの絵がえがかれています。	理解のしやすさ 指導者による補足 (出土品の形や大きさ、色合い)
		絵	変更 追加	資料キ「銅たくにえがかれた絵」の絵を点図化し、(ア)～(イ)の資料番号を付けた。	触覚による把握 理解のしやすさ 指導者による補足 (絵に描かれたものや、その様子)
	88	写真	削除	資料ア「大仙（仁徳陵）古墳」の写真および説明の「大仙古墳とも表され、」を削除した。	理解のしやすさ
		写真	削除 追加	資料ウ「古墳にほうむられた豪族」の写真を削除し、次の説明を追加した。 ひつぎの中や周りには、刀やよろい、かぶとなどの武器、金属製の器や土器などが一緒に納められています。	理解のしやすさ 指導者による補足 (ひつぎの中やまわりの様子)
		写真	削除 追加	資料エ「はにわ」の写真を削除し、次の説明を追加した。 よろいやかぶとなどを身に着けた、武人の姿のはにわです。	理解のしやすさ 指導者による補足 (出土品の形や大きさ、色合い)
	89	絵	削除 追加	資料オ「古墳づくりの様子（想像図）」の絵を削除し、次の説明を追加した。 古墳の斜面にふき石をしきつめたり、穴を掘ってはにわを立てたりしている人々がいます。	理解のしやすさ 指導者による補足 (古墳の大きさや形、働いている人々の様子)
	90	写真	削除 追加	資料ア「江田船山古墳（熊本県）から出土した鉄刀」の写真を削除し、次の説明を追加した。 ワカタケルの名前が漢字で刻まれた刀です。	理解のしやすさ

6年	90	地図	変更追加	資料イ「前方後円墳の分布と、規模の大きい古墳の数」の地図について、前方後円墳の分布は点図化し、規模の大きい古墳の数は文章で記載した。また、点図に次の説明を追加した。 前方後円墳は、北海道、青森県、秋田県、沖縄県を除くすべての都道府県に分布しています。	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による説明 (前方後円墳が集中している場所、巨大な前方後円墳が多い場所)
		写真	変更	資料ウ「稻荷山古墳(埼玉県)から出土した鉄剣」の写真を削除し、次のように説明を変更した。 この地方の王ヲワケが、大和でワカタケル大王に仕えたと漢字を使って記されています。	理解のしやすさ
	92	資料	変更	時代の長さを表す図を点図化した。	触覚による把握 指導者による補足 (図の説明)
	93	図	変更	「あおいのタブレット」の図は文章化して、空欄に語句を当てはめる形式に変更した。	理解のしやすさ 指導者による補足 (図の説明)
		資料	変更	学びのてびきの内容を次のように変更した。 学びのてびき 表に表して考えをまとめる 1. 考えたいキーワードをカードに書く。 2. キーワードに関係することをカードに書く。 3. 書いた内容からさらに関係することをカードに書き、考えを広げていく。 4. カードを整理し、ノートにまとめる。	理解のしやすさ 指導者による補足 (関係図の作り方の説明)
	94	絵	削除追加	資料ア「東シナ海を航行する遣唐使船(想像図)」の絵を削除し、次の説明を追加した。 遣唐使船が荒波の中で航海をしています。	理解のしやすさ 指導者による補足 (遣唐使船の様子)
	95	地図	変更	資料ウ「遣唐使船の航路」の地図を点図化した。	触覚による把握 指導者による補足 (二つの航路の違い)
	97	図	変更	資料ウ「冠位十二階」の図を表で示した。	理解のしやすさ
		地図	変更	資料エ「7世紀ごろの東アジア」の地図を点図化した。	触覚による把握 指導者による補足 (日本と中国、朝鮮の国々の位置関係)
	98	写真	削除追加	資料ア「平城京(復元模型)」の写真を削除し、平城京の地図、および大極殿、朱雀門、唐招提寺、東大寺の場所を点図化した。	触覚による把握 指導者による補足 (平城京の大きさや構造、主要な施設の場所)
99	地図	変更	資料オ「都に運ばれた生産物と、輸送にかかった日数」の地図について、都に運ばれた生産物は表で示し、輸送にかかった日数は簡略化して点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ	

6年	99	写真	削除 変更	資料カ「都に住む貴族の食事の例」、資料キ「都に住む庶民の食事の例」の写真を削除し、食事の内容を記載した。 資料カ「都に住む貴族の食事の例」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">白米、汁、貝の汁、蘇（チーズ）、塩、白あえ、あゆ、あわび、寒天、えだ豆、果物、菓子、酒</div> 資料キ「都に住む庶民の食事の例」 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">玄米、海藻の汁、青菜、塩</div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (料理の並べ方や色合い)
		写真	削除 変更	資料ク「木簡」の写真を削除し、次のように説明を変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">阿波国（今の徳島県）の木簡には「わかめ」の文字が、伊豆国（今の静岡県）の木簡には「かつお」の文字が書かれています。</div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (木簡の形や大きさ)
	101	地図	削除	資料オ「国分寺が置かれた場所と、大仏の材料の産出地」の地図を削除し、それぞれの項目を文章化した。国分寺が置かれた場所の数を、地方ごとにまとめた。	理解のしやすさ
	102	地図	変更	資料ア「8世紀ごろの日本と世界のつながり」の地図を点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	103	写真	削除 変更	資料エ～サの写真を削除し、資料エ～ケの写真の説明を、次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">エ. 朝鮮出土の瑠璃杯 オ. ペルシャ出土の水差し カ. ペルシャ出土の器 キ. 瑠璃杯（高さ11cm） エ. とよく似ています。 ク. 水差し（高さ41cm） オ. とよく似ています。 ケ. ガラスの器（高さ8.5cm） カ. とよく似ています。</div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (形や色合い)

6年	104	絵 地図	削除 追加	資料ア「都の貴族の屋しき（想像図）」の絵と、付随する平安京の場所を示した地図を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>寝殿造の広い屋しきは、へいで囲まれています。屋しきの敷地内には大きな池といくつかの島が浮かぶ庭園があります。庭に出たり、池に浮かべた船に乗ったりして楽しんでいる貴族たちがいます。へいの外は道幅の広い道路になっており、馬を引いている人や荷物を運んでいる人たちなどが、にぎやかに行き交っています。屋しきの出入り口になる門の外では、貴族たちが乗る牛車が何台も待っています。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (屋しきの内外の様子)
	106	図	変更	資料イ「ひらがなとかたかな」の図を点図化した。	触覚による把握 指導者による補足 (ひらがなとかたかなのもととなった漢字の説明)
	108	図	変更	「ミゲルさんのノート」の図を文章で記載した。	理解のしやすさ
	109	地図	変更	資料ウ「7世紀中ごろの東アジア」の地図を点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	110-111	絵	削除 追加	資料ア「武士の館（想像図）」の絵を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>武士の館は、水をたたえた幅の広い堀で囲まれており、その内側には木のへいがめぐらされています。館の内と外は広い堀を渡る橋で結ばれていますが、館の入り口にはやぐらが組まれ、橋のたもとややぐらの上で見張りを行っている人がいます。館の中には質素なつくりの建物が、何棟か建てられています。庭には、剣術や弓矢のけいこをしている人や、馬の世話をしている人、畑の手入れをしている人などがいます。館の外には水田や牧草地などが広がっており、田植えをしたり、牛を使って水田を耕したりしている人がいます。また、館の外には馬のけいこ場もあり、馬に乗りながら弓矢で的をねらうけいこをしている人がいます。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (館の内外の様子)
	113	地図	変更	資料エ「源氏と平氏が戦った場所」の地図を簡略化し、点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	114	写真	削除 追加	資料ア「鎌倉の様子（復元模型）」の写真を削除し、地図を点図化した。	触覚による把握 指導者による補足 (切通しの位置の特徴)
	115	地図	変更	資料ウ「鎌倉街道」の地図を簡略化し、点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ

6年	115	図	削除 変更	資料エ「ご恩と奉公の関係」の図を削除し、文章で記載した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. ご恩 幕府（将軍）から御家人（武士）へ ア. 領地の支配を認める。 イ. 領地を与える。</p> <p>2. 奉公 御家人（武士）から幕府（武士）へ ア. 幕府のために戦う。 イ. 都や鎌倉の警備をする。</p> </div>	理解のしやすさ
	116	地図	変更	資料イ「モンゴルの広がり」の地図を点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	117	地図	変更	資料ウ「元軍の進路」の地図を簡略化し、点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	121	吹き出し	変更	ひろとの吹き出しを、次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「おばあちゃんの家にある和室は、東求堂にある書院造の部屋とよく似ているよ。」</p> </div>	理解のしやすさ
	127	本文	変更	一つ目の活動を次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. 室町時代の文化について、教科書やノートを確認しながら、表にまとめました。</p> </div>	理解のしやすさ
		図	変更	一つ目の活動の図を表で示した。	理解のしやすさ
	128-131	本文	変更 追加	原典教科書 128、129 ページの小単元名を「戦国の世の中 1」に変更し、原点教科書 130、131 ページの小単元名を「戦国の世の中 2」として追加した。	単元の構造を明確にするため

	128-129	絵	削除追加	資料ア「長篠の戦い」の絵を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>絵の左側には、織田・徳川連合軍が陣取っており、織田信長、豊臣秀吉、徳川家康などが描かれ、木の柵が二重に構えられています。前の柵の前方には鉄砲を構えた兵士が横一列に並んでおり、絵の右側の軍に鉄砲を向けています。また、後ろの柵の後方にも鉄砲を構えた兵士たちが列をつくり、右側の軍に鉄砲を向けています。</p> <p>絵の右側には、武田軍が陣取っており、武田勝頼が長篠城を背にした形で描かれ、馬に乗った兵士がたくさんいます。また、ほとんどの兵士がやりを使って攻め込んでいます。一方で、絵の左側の軍には、馬に乗っている兵士も、やりを使っている兵士も、それほど多くはありません。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (屏風絵の左右の軍の様子の違い)
6年	130	地図	削除変更	資料イ「主な戦国大名とその領地(1572年)」の地図を削除し、文章化した。	理解のしやすさ
	134-135	資料	変更	資料ア～クを資料エ～サに変更し、同じ小単元「全国統一を目ざした織田信長」の前ページから連続した資料記号となるようにした。	単元内の資料の構成を明確にするため
	134	地図	変更	資料エ「信長の勢力拡大」の地図は簡略化し、点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	139	地図	変更	資料イ「江戸のまちの広がり」の地図を簡略化し、点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	141	地図	削除	資料イ「16世紀ごろの世界」の地図を削除し、説明のみを記した。	理解のしやすさ
	142-143	絵	削除追加	資料エ「加賀藩(石川県)の大名行列(想像図)」の絵を削除し、次のように説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2000人もの行列で、江戸に向かいました。行列の多くの人が徒歩ですが、中には馬やかごに乗って移動している人もいます。行列はやりや弓、鉄砲などの武器や、着替えや文書などを入れたはさみばこなどたくさんの荷物を持って移動しています。行列が通るときは、周囲の人々は作業や移動をやめ、道の脇に寄りひざをついて頭を下げています。</p> </div>	理解のしやすさ
	143	地図	変更追加	資料イ「江戸までの道のり」の地図を点図化し、行程を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(金沢) → 今石動 → 高岡 → 魚津 → 泊 → 糸魚川 → 高田 → 牟礼 → 榑 → 板鼻 → 熊谷 → 浦和 → 江戸</p> </div>	触覚による把握 理解のしやすさ

	144	資料	変更	資料イ「幕府領と大名領の割合」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
	145	地図	変更	資料エ「大名の配置(1664年)」の地図を簡略化し、点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	146	資料	変更	資料イ「身分ごとの人口の割合(江戸時代の終わりごろ)」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
	148	地図	変更	資料ウ「日本と東アジア各地との貿易」の地図を点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	150	地図	変更	資料イ「鎖国のもとでの交流の窓口」の地図を点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
	153	資料	変更 追加	ページ最下部の「17世紀の初めごろのヨーロッパでは、・・・」の文章を資料オとし、「当時の世界の様子」のタイトルを追加した。	単元内の資料の構成を明確にするため
	154	資料	追加	学びのてびきの問いの前に次の文を追加し、問いに番号を付けた。 ア. の絵巻の説明を読んで、1. ～4. を確認しよう。	理解のしやすさ
	154-155	絵	削除 追加	資料ア「日本橋付近の様子」の絵と地図を削除し、次の説明を追加した。 日本橋とその周辺の通りを、多くの人が押し合いへし合いしながら歩いています。川岸にはたくさんの小舟が着き、魚が運ばれています。通りには多くの店があります。道ばたで魚や野菜を売っている人もいます。おけやざるに魚を入れたり、肩にかついでてんびん棒を使ったりして、様々なものを運んだり、売り歩いたりしている人たちもたくさんいます。	理解のしやすさ 指導者による補足 (人々の様子)
6年	157	絵	削除 追加	資料カ「歌川広重の浮世絵」、資料キ「ゴッホの絵」の絵を削除し、次の説明を追加した。 キ. のゴッホの絵は、カ. の浮世絵をまねて描いたものです。雨の中、人々が川にかかった橋を渡る様子が描かれています。	理解のしやすさ 指導者による補足 (絵の構図)
	160	絵	追加	資料イ「備中ぐわと千歯こき」の絵を削除し、次の説明を追加した。 備中ぐわは、刃の先が分かれているぐわです。千歯こきは、木の台の上から、鉄製の歯がくしのようにつき出した農具です。	理解のしやすさ 指導者による補足 (形状の説明や触覚など)
		資料	変更	資料ウ「耕地面積の増加」の棒グラフを数表化した。	理解のしやすさ

	161	地図	変更追加	資料カ「全国を結ぶ交通と各地の主な産物」の地図について、全国を結ぶ交通は簡略化して点図化し、各地の主な産物は表で示した。次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>五街道以外にも、全国各地を結ぶ主な道が整備されました。日本海の沿岸を通過して瀬戸内海へ入る航路や、太平洋の沿岸を通る航路も整備されました。</p> </div>	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足 (五街道以外の主な街道と主な航路)
	164	地図	削除変更	資料イ「主な藩校と私塾」の地図を削除し、表で示した。	理解のしやすさ
	165	図	変更	資料ウ「百姓一揆と打ちこわしの件数」のグラフを点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
		絵	削除追加	資料エ「江戸で起こった打ちこわし」の絵を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>人々が米屋をおそう様子が描かれています。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (人々の様子)
	166	本文資料	変更	各項目に番号・記号を付け、活動の内容を次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. 平安時代の文化、室町時代の文化、江戸時代の文化をまとめて、比べてみよう。 (1) 室町時代の文化の「(ウ) 具体的な内容・作品」を、他にも考えてみよう。 (2) 平安時代の文化の例にならって、江戸時代の文化についてまとめよう。</p> </div>	理解のしやすさ
6年	167	資料	変更	資料ア～カの記号を削除し、人々の説明に、次のようにアルファベットを付けた。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. 不要なものを回収して再利用につなげる人々 a. 灰買い b. 古傘買い c. 古着買い d. 紙くず買い e. 下肥買い 2. こわれたものを修理して再生させる人々 a. 鋳掛屋 b. 瀬戸物焼きつぎ c. 提灯張りかえ d. 下駄の歯入れ屋</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (人々の姿)
	170-171	資料	変更	「やってみよう」の内容を次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ア. とイ. の絵を比べて、人々の服装や交通の様子などのちがいを確認しよう。</p> </div>	理解のしやすさ

	170	絵	削除追加	資料ア「江戸時代（1850年ごろ）にえがかれた高輪の様子」の絵を削除し、次の説明を追加した。 乗り物は、馬と船が描かれています。	理解のしやすさ 指導者による補足 （より詳細に伝える）
	171	絵	削除追加	資料イ「明治時代の初め（1872年）の高輪の様子」の絵を削除し、次の説明を追加した。 乗り物は蒸気機関車、馬車、人力車、船が描かれています。	理解のしやすさ 指導者による補足 （より詳細に伝える）
		絵	削除追加	資料ウ「江戸時代の寺子屋の様子」の絵を削除し、次の説明を追加した。 先生も子どもたちも着物を着ています。床に直接座って机に向かっています。子どもたちのなかには、けんかをしているものもいます。	理解のしやすさ 指導者による補足 （より詳細に伝える）
		絵	削除追加	資料エ「明治時代の小学校の様子」の絵を削除し、次の説明を追加した。 先生は洋服を着ています。子どもたちはいすに座り、全員が前を向いて先生の話を聞いています。	理解のしやすさ 指導者による補足 （より詳細に伝える）
	172	絵	削除追加	資料ア「ペリーが率いる艦隊と、防備を固める人々」の絵を削除し、次の説明を追加した。 軍艦は黒くぬらされていたため、「黒船」と呼ばれました。	理解のしやすさ 指導者による補足 （より詳細に伝える）
6年	172	地図	変更追加	資料イ「条約によって開かれた港」の地図を簡略化して点図化し、次の説明を追加した。 日米和親条約での開港地 …函館 下田 日米修好通商条約での開港地 …函館 新潟 横浜 神戸 長崎	理解のしやすさ 触覚による把握
	173	絵	削除追加	資料ウ「ペリーが乗っていた黒船と、江戸時代の日本の大型船の大きさ」の絵を削除し、次の説明を追加した。 ペリーの乗っていた船…全長約78m 江戸時代の日本の船…全長約30m	理解のしやすさ

		地図	変更	資料ウ「ペリー艦隊の航路」の地図を簡略化して点図化し、次のように説明を変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>アメリカは、アジアとの貿易に乗り出すために、日本の港を利用したいと考えていました。ペリーは1852年11月24日にノーフォークを出発し、翌年の7月8日に浦賀に到着しました。浦賀に来る前に、琉球と小笠原諸島にも立ち寄りました。</p> </div>	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足
	174	資料	変更	資料ア「幕末の米の値段の移り変わり」のグラフを点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	175	写真	削除追加	資料エ「五稜郭（北海道函館市）」の写真を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>上空から見ると、星のような形をしています。</p> </div>	理解のしやすさ
	176	写真	削除追加	資料ア「外国をおとずれた使節団」の写真を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>左から順に、木戸孝允、山口尚芳（ますか）、岩倉具視、伊藤博文、大久保利通が写っています。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (使節団の服装など)
	177	地図	削除変更	資料オ「廃藩置県」の地図を削除し、表で示した。説明を次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1871年11月末の府県とその境を表しています。 →1871年11月末には3府72県が置かれていました。</p> </div>	理解のしやすさ
		資料	変更	資料カ「人口の割合（明治時代の初めごろ）」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
6年	178	絵	削除追加	資料ア「富岡製糸場の内部」の絵を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>レンガづくりの建物の中に、女性たちが並んで座り、まゆから糸を取り出す機械の前に座っています。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (働いている人や工場の様子など)

	180	絵	削除追加	資料ア「明治時代の初めごろの東京（銀座）の様子」の絵を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>乗り物は馬、人力車、10人ほどの人を乗せた馬車が走っています。建物にはレンガが、道には石畳が使われていて、西洋風のまちなみが描かれています。着物を着ている人もいれば、洋服を着ている人もいます。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (170、171 ページの絵と比較する)
	181	資料	変更	資料ウ「学校に通った子どもの割合の変化」のグラフを点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
		絵	削除追加	資料エ「小学校の授業の様子」の絵を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>着物を着た少女たちが、いすに座り、計算の学習をしています。先生は洋服を着ています。</p> </div>	理解のしやすさ
	182	本文資料	変更	次のように活動を変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1. 明治天皇が発表した五か条の御誓文（ア．～オ．）と、明治時代のできごと（a．～i．）とのつながりを考えて、ア．～オ．のそれぞれに関係があると思うものを、a．～i．から選び、記号で書いてみよう。</p> <p>（1）五か条の御誓文 ア．政府は、会議を開いてみんなの意見をきいて決めよう。 イ．国民が心を合わせて、国の勢いをさかんにしよう。 （以下同様）</p> <p>（2）明治時代のできごと a．岩倉使節団 b．版籍奉還 （以下同様）</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 (ゆうまの言葉を参考にして、該当する項目がないものがあることに留意する)
				図	削除
6年	184	絵	削除	資料イ「ノルマントン号事件の風刺画」の絵を削除した。	理解のしやすさ 指導者による補足 (風刺画の内容)
	185	資料	削除	「不平等条約を結ぶ→172 ページも見てみよう」「岩倉使節団の派遣→176 ページも見てみよう」の項目を削除した。	理解のしやすさ 指導者による補足

	186	本文	追加	「さくらさんたちは、条約改正へのあゆみが書かれた二つの年表を見て話し合いました。」について、文中に年表の資料記号とページ数を記載した。	指導者による補足 (原典教科書 185 ページ資料カ、186 ページ資料キ)
	187	資料	変更	「ふせんやカードに書いてみよう」を「まとめてみよう」に変更した。年表中の項目と結びれた(予想)は、該当する項目の次の行に記載した。	理解のしやすさ
		資料	削除	「明治政府の政策→178 ページも見てみよう」の項目を削除した。	理解のしやすさ 指導者による補足
	188	絵	削除 変更	資料ア「西南戦争」の絵を削除し、説明を次のように変更した。 政府軍と土族の反乱軍が戦いました。	理解のしやすさ 指導者による補足 (武器や服装)
		地図	削除 変更	資料イ「土族が反乱を起こした主な場所」の地図を削除し、「主な土族の反乱」があった場所の県名を記載した。	理解のしやすさ
	189	絵	削除 変更	資料ウ「自由民権運動の演説会」の絵を削除し、次のように説明を変更した。 演台で話す人を、警察官が止めています。聞いている人たちはおこった表情でさげんでおり、もう一人の警察官が、その人々を止めています。それぞれの人物にせりふをつけてみましょう。	理解のしやすさ
		地図	削除 変更	資料エ「自由民権運動の広がり」の地図を削除し、表で示した。	理解のしやすさ
	191	図	変更 追加	資料カ「大日本帝国憲法にもとづく政治のしくみ」の図を簡略化し、点図化した。また、次の説明を追加した。 裁判所は天皇の名によって裁判を行い、内閣は天皇の統治を助けるものであるとされました。	理解のしやすさ 触覚による把握
		絵	削除	資料キ「当時の投票の様子」の絵を削除した。	理解のしやすさ 指導者による補足 (風刺画であること、人々の様子)
	192	資料	削除	学びのてびきから「3人の人物や魚は、それぞれどこの国を表しているのだろう。」という問いを削除した。	理解のしやすさ
6年	191	絵	削除 追加	資料ア「朝鮮と日本・清・ロシアの関係を風刺した絵」の絵を削除し、説明に次の文を追加した。 左岸にはちよんまげに着物姿の日本人、右岸には中国の帽子をかぶった中国人がいます。日本人と中国人はつりざおをたらし、朝鮮という魚をつろうとしています。その様子を橋の上からロシア人がうかがっています。	理解のしやすさ 指導者による補足

		地図	変更	資料イ「日清戦争の戦場」の地図を簡略化し、点図化した。日本軍の進路の矢印を削除した。	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足 (日本軍の進路)
		資料	変更	資料ウ「賠償金の使いみち」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
193		地図	変更	資料エ「日露戦争の戦場」の地図を簡略化し、点図化した。日本軍の進路の矢印を削除した。	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足 (日本軍の進路)
		資料	変更	資料カ「二つの戦争の戦費・戦死者数」のグラフを点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
194		資料	変更	資料ウ「君死にたまふ(もう)ことなかれ」は現代仮名遣いのみを記した。	理解のしやすさ
194-195		地図	変更	資料エ「日本の領土の変化」の地図を点図化し、1枚にまとめた。	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足(日本の領土)
195		資料	削除	「関税自主権→186ページも見てみよう」の項目を削除した。	理解のしやすさ 指導者による補足
197		資料	資料	資料カ「工場の数と工場労働者の人数の移り変わり」のグラフを簡略化し、点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足
199		本文 資料	変更	「平塚らいてう」は、「平塚らいちろう」と現代仮名遣いで記載した。	理解のしやすさ
200		資料	変更	年表は、「目ざしたこと」「できごと」「結果」「条約」「人物」の項目名をつけて年代順に記載した。	理解のしやすさ
201		資料	変更	ミゲルのせりふを、次のように変更した。 選挙権は、大正時代の次はどのようなときに広がったのだろう。	理解のしやすさ
204		地図	変更 追加	資料エ「3月10日の空襲で被害を受けた地域」の地図を簡略化し、点図化した。また、説明に次の文を追加した。 特に現在の江東区、墨田区、台東区、中央区、文京区が大きな被害を受けました。	触覚による把握 理解のしやすさ
		地図	変更	資料オ「中国全土に広がる戦争」の地図を簡略化し、点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
6年	208	資料	変更	資料ウ「日本とアメリカの航空機生産力のちがい」のグラフを点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ

209	地図	変更追加	資料オ「アジア・太平洋への戦争の広がり」の地図を簡略化し、点図化した。次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>日本軍はオーストラリアや太平洋の島々も空襲しました。</p> <p>日本軍の最大勢力範囲にあった地域 …ジャワ、スマトラ、タイ、ニューギニア、ビルマ、フィリピン、ボルネオ、マレー半島</p> </div>	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足 (地名の場所や「日本軍の攻撃」の矢印など) 島等は省略してある
210	写真	削除	資料エ「隣組の消火訓練」の写真を削除した。	指導者による補足 (人々の様子など)
211	写真	変更追加	資料オ「まちなかに立てられた看板」の写真を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「日本人ならぜいたくはできないはずだ!」と書かれています。</p> </div>	理解のしやすさ
	写真	削除	資料カ「金属資源として回収される寺院の鐘」の写真を削除した。	指導者による補足 (詳細な様子など)
212	資料	変更	資料キ「戦争と国民生活の変化」の年表の各項目を簡略化し、「年表の説明」に記載した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「年表の説明」 社会…社会の動き・戦争の状況 生活…生活にかかわる主なできごと 標語…当時の標語</p> </div>	理解のしやすさ
	写真	削除変更	資料ア「戦争中の教科書」の写真を削除し、教科書に書かれていることを文章で記載した。	理解のしやすさ 指導者による補足 (どの言葉に戦争の影響が表れているか)
212-213	写真	削除	資料イ「校門前の兵士に敬礼する小学生」、資料ウ「軍が行った行事に参加する小学生」、資料エ「工場で働く女学生」、資料オ「戦争中につくられたすごろく(上)とカルタ(下)」の写真を削除した。	理解のしやすさ 指導者による補足 (子どもたちの様子、戦争の影響がどのように表れているか)
214	地図	変更追加	資料ウ「空襲を受けた主な都市」の地図を簡略化し、点図化した。地図上で人数の階層は区別せず、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>東京、名古屋、神戸、大坂では、5000人以上の人が空襲で亡くなりました。</p> </div>	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足 (住んでいる地域の被害の状況など)

6年	217	資料	変更	資料エ「原子爆弾の被害を受けた広島」、資料オ「原子爆弾が投下される前の広島」、資料カ「原子爆弾の被害を受けた長崎」の写真を削除し、資料エの説明を次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>被爆した建物のひとつが、原爆ドームとして現在まで保存され、戦争のおそろしさと平和の尊さをうったえ続けています。1996（平成8）年には、世界遺産に登録されました。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足 （まちな様子など）
	220	写真	削除	資料ア「『青空教室』で学ぶ子どもたち」の写真を削除した。	理解のしやすさ 指導者による補足 （子どもたちの表情など）
		写真	削除 変更	資料イ「満州から引きあげてきた子どもたち」の写真を削除し、説明を次のように変更した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>家族の遺骨を首から下げている女の子もいます。</p> </div>	理解のしやすさ 指導者による補足
	222	写真	削除 追加	資料ア「戦後初めて行われた衆議院議員選挙で投票する人々（1946年）」の写真を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>二人の女性が投票しています。</p> </div>	理解のしやすさ
		資料	変更	資料ウ「選挙権の拡大（人口に対する割合）」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
	223	資料	削除	キーワードに記載された「14ページも見てみよう」は削除した。	理解のしやすさ 指導者による補足
		資料	削除 変更	資料エ「すみぬり教科書」の写真を削除し、「墨で消されていた部分に書かれていた文章」として記載した。	理解のしやすさ
	225	地図	削除 変更	資料エ「日本が平和条約を結んだ国」の地図を削除し、地域ごとに国名を記載した。	理解のしやすさ
	227	地図	削除 変更	資料エ「東京オリンピック（1964年）の聖火リレーのコース」の地図を削除し、地図上の国名・地域名を表記した。	理解のしやすさ
		絵	削除 追加	資料ク「東京パラリンピック（1964年）のポスター」の絵を削除し、次の説明を追加した。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>車いすに乗り、アーチェリーを構える選手が描かれています。</p> </div>	理解のしやすさ
228	写真	削除	資料ア「日本橋（1957年 東京都）、資料イ「日本橋（1963年）」、資料ウ「都会へ来た就職する若者たち」の写真を削除した。	理解のしやすさ 指導者による補足 （これまで学習した時代のまちな様子との比較、人々の様子）	

6年	229	資料	変更	資料カ「電気製品の普及」のグラフを次の二つに分けて点図化した。 「電気掃除機、電気洗濯機、電気冷蔵庫のグラフ」 「白黒テレビ、カラーテレビ、クーラーのグラフ」	理解のしやすさ 触覚による把握
	230-232	本文	変更	原典教科書 231 ページの本文のあとに 232 ページの本文を続けて記載し、232 ページの資料ア「東日本大震災の災害について説明する中学生・高校生の語り部」、資料イ「世界こども平和会議」、資料ウ「ノーベル医学・生理学賞を受賞した山中伸弥さん」の資料記号を、それぞれ資料シ、資料ス、資料セに変更した。	理解のしやすさ
	231	地図	変更	資料キ「北方領土」の地図を点図化した。	触覚による把握 理解のしやすさ
		写真	削除追加	資料コ「沖縄のアメリカ軍基地」の写真を削除し、次の説明を追加した。 まちのすぐ近くにアメリカ軍基地があります。	理解のしやすさ
	236	資料	変更	「選挙権の広がりをふり返る」を表で示した。各項目は簡略化し、「表の説明」に記載した。 「表の説明」 政治…政治のしくみ 願い…当時の人々の願い	理解のしやすさ
	238-239	写真	追加	資料ア「世界の人々の暮らしの一場面」の写真を削除し、説明文を追加した。	理解のしやすさ
	240	資料	変更	資料ア「日本人が多く住む海外の国」、資料イ「日本に住む外国人」、資料ウ「日本の主な輸出相手国」、資料エ「日本の主な輸入相手国」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
	242-247	本文	変更	原典教科書 242、243 ページの小単元名を「暮らしに深いつながりのある国 アメリカ 1」に変更し、244、245 ページの小単元名を「暮らしに深いつながりのある国 アメリカ 2」に、246、247 ページの小単元名を「暮らしに深いつながりのある国 アメリカ 3」として追加した。	単元の構造を明確にするため
	242	地図 国旗	変更	資料エ「アメリカ合衆国」の地図と国旗を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	243	地図	削除 変更	資料オ「アメリカに本社があるハンバーガー会社の店の広がり」の地図を削除し、凡例ごとに国名を記載した。	理解のしやすさ 指導者による補足
	244	資料	変更	資料イ「日本とアメリカの貿易」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
	245	地図	変更	アメリカ合衆国の地図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握

	248-253	本文	変更	原典教科書 248、249 ページの小単元名を「経済でつながりの深い国 中国 1」に変更し、250、251 ページの小単元名を「経済でつながりの深い国 中国 2」に、252、253 ページの小単元名を「経済でつながりの深い国 中国 3」として追加した。	単元の構造を明確にするため
6年	248	資料	変更	資料ウ「日本の主な輸入品にしめる、中国からの輸入の割合」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
		地図 国旗	変更	資料エ「中華人民共和国」の地図と国旗を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	249	資料	変更	資料カ「日本をおとずれた中国の人の数」のグラフを点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	251	地図	変更	資料ケ「中国の民族分布」を簡略化し、点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握 指導者による補足
		本文	変更	「ゆうまさんのノート」を資料コと合わせ、資料ケのあとに記載した。	理解のしやすさ
	254-259	本文	変更	原典教科書 254、255 ページの小単元名を「日系人が多く住む国 ブラジル 1」に変更し、256、257 ページの小単元名を「日系人が多く住む国 ブラジル 2」に、258、259 ページの小単元名を「日系人が多く住む国 ブラジル 3」として追加した。	単元の構造を明確にするため
	254	地図 国旗	変更	資料ウ「ブラジル連邦共和国」の地図と国旗を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	255	資料	変更	資料ク「サンパウロの気温と降水量」のグラフを点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	260-265	本文	変更	原典教科書 260、261 ページの小単元名を「豊かな石油資源をもつ国 サウジアラビア 1」に変更し、262、263 ページの小単元名を「豊かな石油資源をもつ国 サウジアラビア 2」に、264、265 ページの小単元名を「豊かな石油資源をもつ国 サウジアラビア 3」として追加した。	単元の構造を明確にするため
	260	資料	変更	資料イ「リヤドの気温と降水量」のグラフを点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
		地図 国旗	変更	資料エ「サウジアラビア王国」の地図と国旗を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	261	資料	変更	資料オ「日本の石油の輸入先」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
	269	資料	変更	資料カ「国籍別の外国人住民の人口」のグラフを総数のみ点図化し、内容は数表化した。	理解のしやすさ 触覚による把握
	270	資料	変更	資料イ「日本をおとずれた外国人」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
地図 国旗		変更	資料エ「大韓民国」の地図と国旗を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握	
272	地図	変更	資料ウ「パキスタンとアフガニスタン」の地図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握	
276	資料	変更	資料エ「5才未満の子どもが命を失う原因」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ	
278	資料	変更	資料ウ「国連の活動費用の負担割合」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ	

	282-284	本文	変更	3ページを一つの小単元として構成した。資料記号を通しにしたため、原典教科書 284 ページの資料ア～ウは資料ク～コに変更した。	単元の構造を明確にするため 単元内の資料の構成を明確にするため
	282	地図	削除 変更	資料イ「青年海外協力隊が活動している地域の広がり」の地図を削除し、地域別に活動中の隊員の数と隊員が派遣されている国や地域を列挙した。	理解のしやすさ 指導者による補足
6年	283	資料	変更	資料エ「JICAが行う技術協力」のグラフを数表化した。	理解のしやすさ
	285	図	変更	「ゆうまのタブレット」の世界の平和や環境を守る活動をしている組織や機関の図を点図化した。	理解のしやすさ 触覚による把握